

桑野造船株式会社

〒520-0243 大津市堅田 1-21-2

TEL : 077-573-8001 FAX : 077-573-8002

URL : <http://www.k-boat.co.jp>

E-mail : kuwano@k-boat.co.jp

年末から先日まで全国各地の指導者養成講習会や研修会、強化合宿に招いて頂き、忙しくも楽しく過ごしています。私の担当は「艇の構造と艤装」そして「指導者の心構え」です。その中でもローイングスポーツの素晴らしさを如何に世間と若者にアピールするかの提案に多くのエネルギーを割いたつもりです。詳細技術論に皆の関心が行き過ぎていて、ボート部を成功させるための総合マネジメント力の不足を強く感じたためです。手短かに言えば新入部員獲得と活動資金確保に更に務めないと成功はないとの思いを強くしています。まさに企業経営の視点がいま日本のボート界に求められていそうです。【古川】

未来に向かって進化

—お客さまの役にたつ存在になる—

* 総てに挑戦

プロの仕事に徹する

* 存在価値の追求

国内メーカーとしての価値を高める

* スピードアップ

総ての仕事に納期を設定する

◇NSW Championships に参加してきました！【黄瀬】

2/7~14にかけてオーストラリアの Croker 社を訪問してきました。工場はシドニーから車で5時間ほどかかる田舎町にあります。広い牧場の中にあつて、とてもどかな風景でした。工場裏手には川があり、すぐに漕ぎにも行ける環境です。工場訪問後は Croker の計らいでレースに参加。参加した大会は州のチャンピオンを決める大会で、U15~エリートまで幅広いカテゴリーがあります。日本で言えば、全中と全日本 Jr と全日本選手権を全部ひっくるめたような大会です。会場の雰囲気は応援やコーチを囲む選手の姿など日本と同じだなという印象でしたが、違うことといえばレース数が多いこと。レースは5分間隔で次々に行われます。さらに、予選・準決勝・決勝は大抵が半日で終わり、ダブルエントリーも可能なので、多い選手では1日に5本、6本と2000mのレースをすることになります。さすがに決勝に進むような選手は予選の後半は流していますが、レースで学ぶことは多いので、これだけのレースができるというのは選手にとってすごく幸せなことだと思いました。また、U19、U23、エリートの3カテゴリーでは結果記録に合わせてターゲットタイムに対する達成率が記載されています。ターゲットは何かといえば、世界大会での金メダルです。州の大会であっても常に世界を意識しているところはさすがだなと感じました。他のカテゴリーにはターゲットタイムこそ記載されていませんが、上位カテゴリーに出場する選手を間近に見られることで、目標ができて良い刺激になります。この大会の優勝レベルは、代表クラスは出ていないとはいえ、日本の全国大会の優勝タイムと比べて、それほど変わらなさそうです。日本でもシステム次第で常にメダルを狙える日がくるのでは、と思わせる大会でした。



◇指導者講師講習会 —チームが成功するためには—【古川】

2/4~5に戸田で開催された指導者講師講習会に出席しました。この講習会は指導者講習を行う講師を対象に、知識の共有や統一を目的として開かれた勉強会でもあります。2日目の最後の時間にはボートの指導者として如何にあるべきなのか、まず何に気を配るべきなのかを参加者でディスカッションしました。具体的には次のような話題が出て、成功への基本を皆で再確認しました。「初心者への指導において、指導方法を公開して全国で統一するべき」「安全を確保するために、マニュアルを遵守することと、安全なボート造りが大切」「地方と戸田では大きい遠征ハンディ、情報格差があり、それを埋める努力が双方に求められている」「国立大・私立大を問わず、選手集めがしっかりしているところが成功している。高校も同様である。」

◇お知らせ

* オンラインパーツショップを開設しました

この度、オンラインパーツショップを開設しました。弊社での取り扱いパーツは種類が多く、同じ部分であっても艇種によって異なるパーツもあります。発送の間違いをなるべく減らすため、写真の掲載を増やしました。ご注文の際はパーツ詳細をご確認ください。ご意見・ご要望もお待ちしております。 <http://www.k-boat.co.jp/shop/index.html>

* メンテナンス講習会を開催しました

2/3~5にかけて、シーズンオフ恒例のメンテナンス講習会を開催しました。今年は全国各地から11名のご参加をいただき、基本的な修理方法を実践していただきました。皆さん、熱心に取り組んでくださり、修理コンテストでは審査が難しいほどの出来栄でした。



BOAT TIMES の配信停止をご希望される方は、お手数ですがFAX (077-573-8002) 又は E-Mail (kuwano@k-boat.co.jp) で弊社までご連絡下さい。また、ご意見・ご感想などお待ちしております。

お手数ですがボート・カヌー関係者へお渡しください。